

# これからの地域福祉に期待されること ～地域共生社会の実現をめざして～

2022.01.28

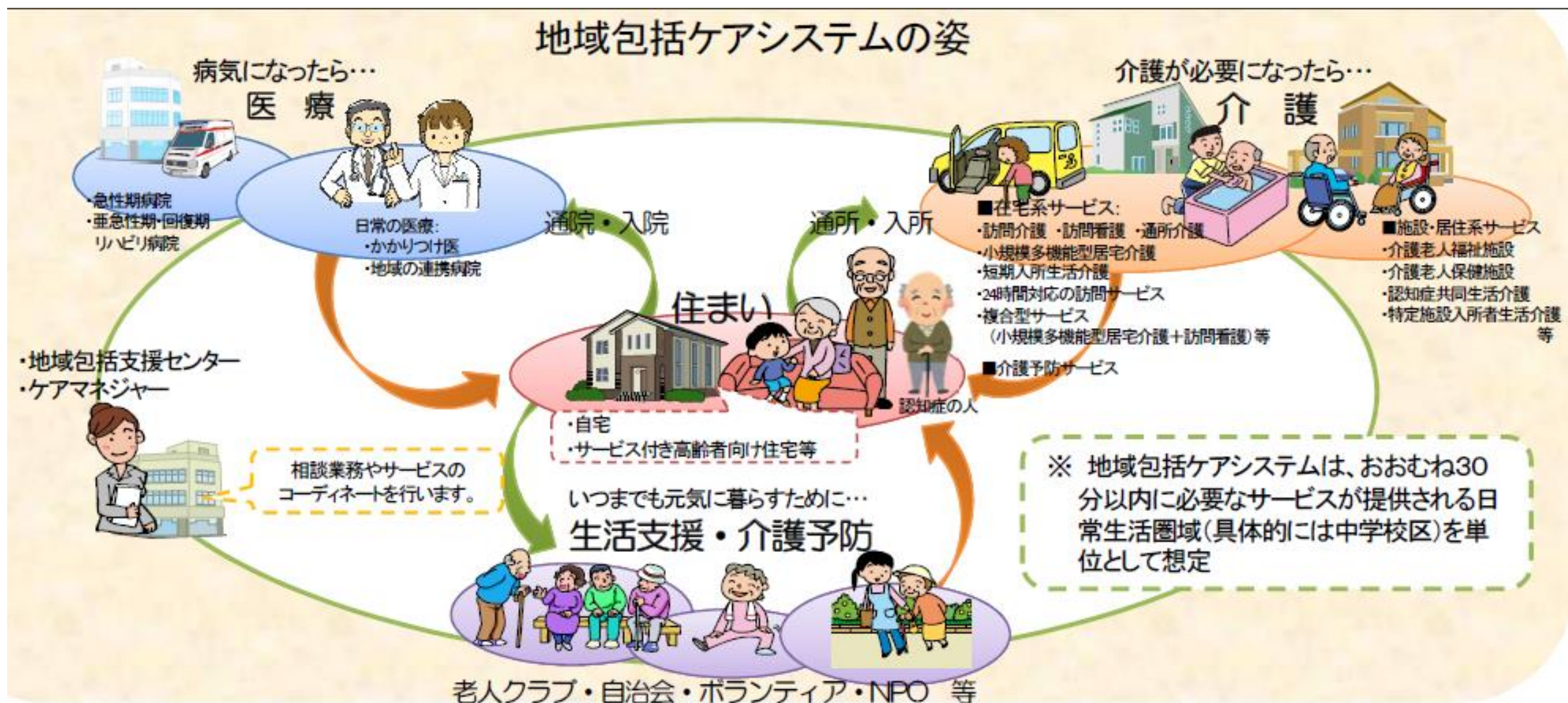
第2回小平市福祉のまちづくり推進協議会

木下 聖

## 地域で今起きていること

- 一人暮らし高齢者の増加  
買い物やゴミ出し、緊急時の連絡など
- 認知症への対応
- コロナ禍での影響や対応  
活動の自粛、フレイル状態の増加、窮乏化への対応など
- 活動担い手の高齢化と不足
- 移動や空き家の問題
- その他

# 地域包括ケアシステムの構築



# 生活支援サービスとは

## 多様な主体による生活支援サービスの重層的な提供

○高齢者の在宅生活を支えるため、ボランティア、NPO、民間企業、社会福祉法人等の多様な事業主体による重層的な生活支援サービスの提供体制の構築を支援



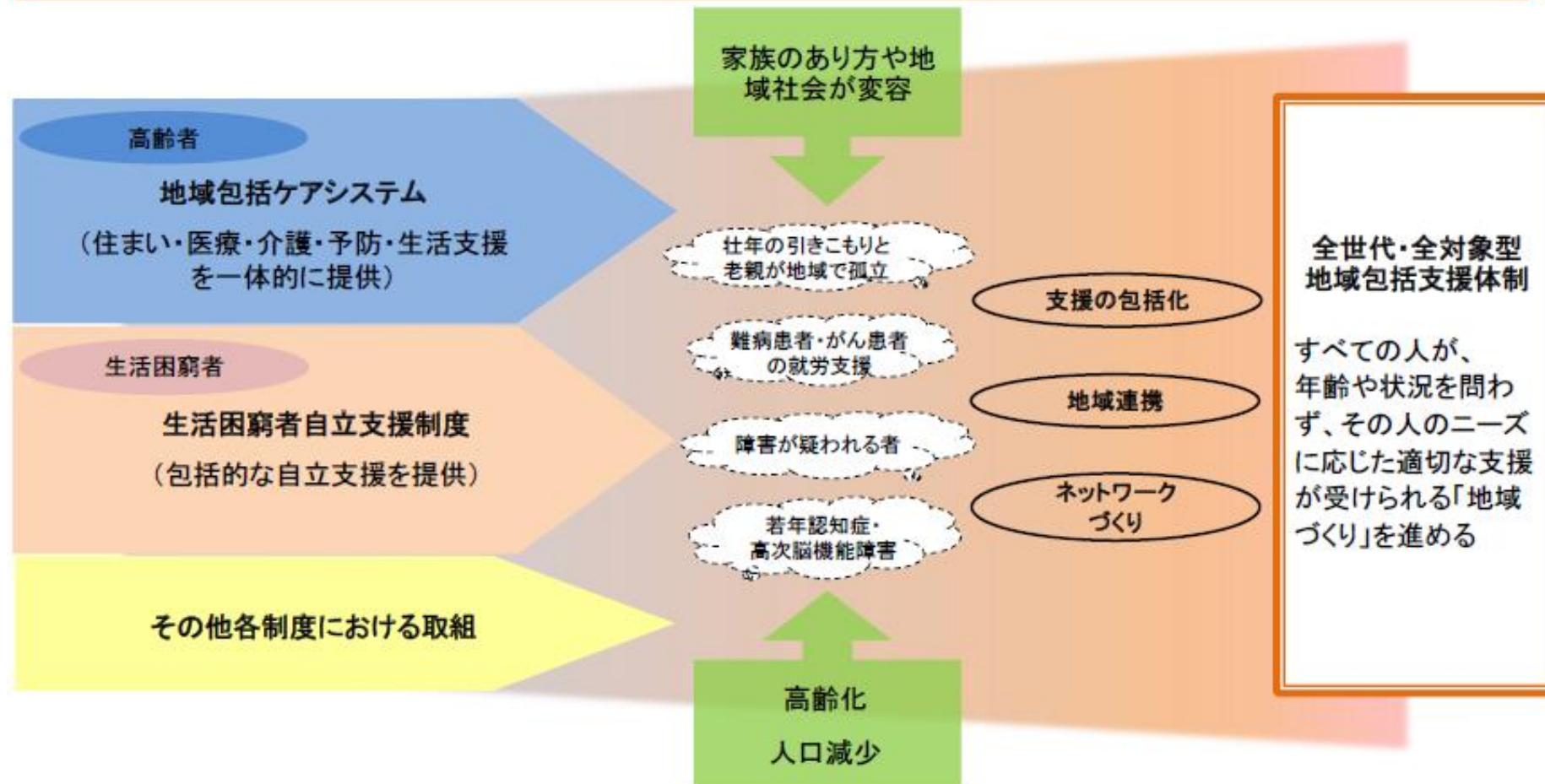
- ・介護支援ボランティアポイント等を組み込んだ地域の自助・互助の好取組を全国展開
- ・「生涯現役コーディネーター（仮称）」の配置や協議体の設置などに対する支援



# 地域包括ケアシステムから包括的支援体制へ

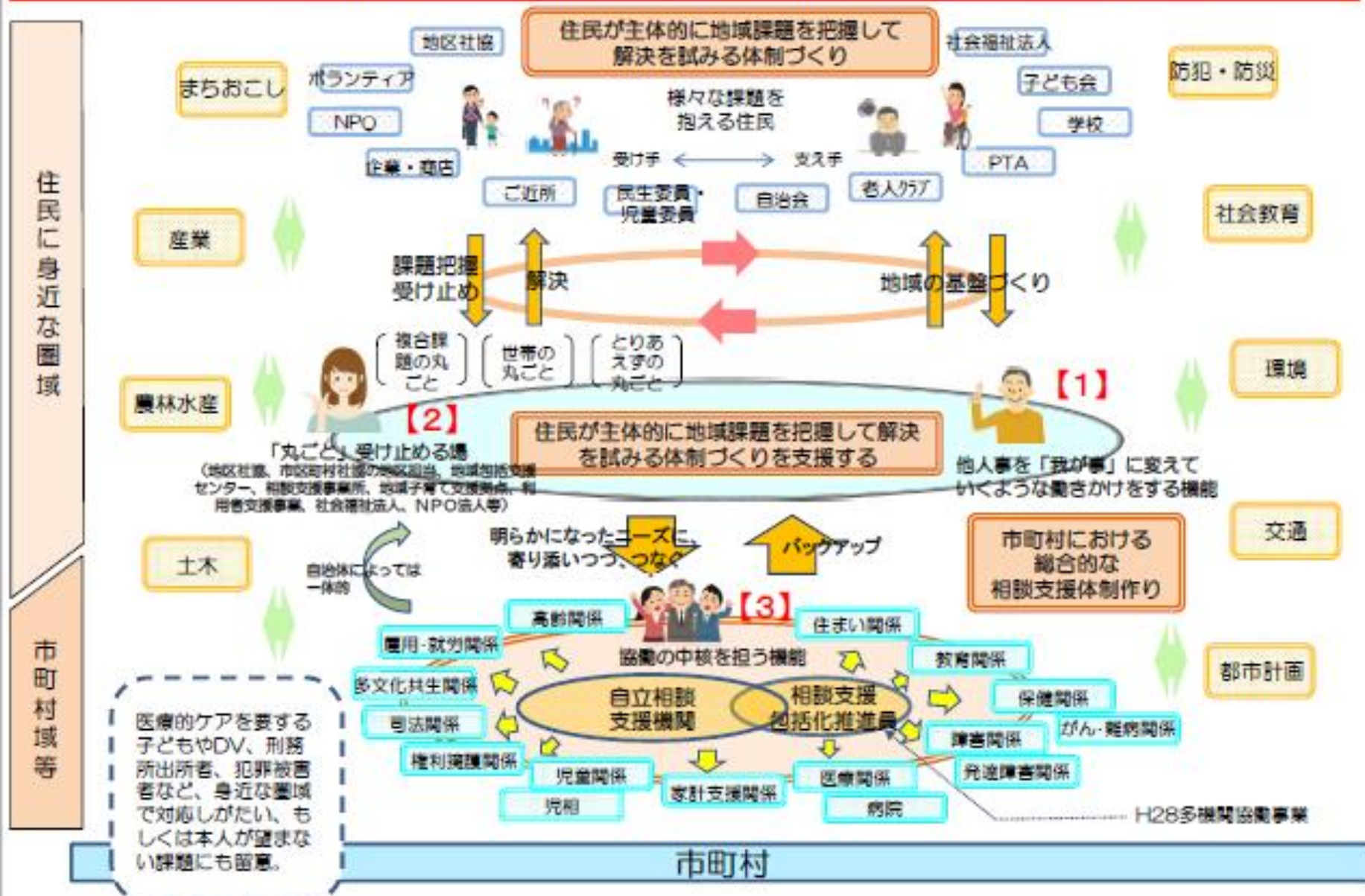
## 新しい地域包括支援体制の構築

- これまで、高齢者施策における「地域包括ケアシステム」の構築、生活困窮者に対する「生活困窮者自立支援制度」の創設など、各制度においても、支援の包括化や地域連携、ネットワークづくりを推進している。
- 今後とも、地域包括ケアシステムなどを着実に進めつつ、こうしたコンセプトの適用をさらに広げ、多様なニーズを掘り取る「全世代・全対象型地域包括支援体制」を構築していく。



# 地域共生社会の形成

## 地域における住民主体の課題解決力強化・包括的な相談支援体制のイメージ



# 「地域共生社会」実現の全体像イメージ(たたき台)

“我が事”

我が事・丸ごとの地域づくり

- ・住民主体による地域課題の解決力強化・体制づくり
- ・市町村による包括的な相談支援体制の整備
- ・地域づくりの総合化・包括化(地域支援事業の一体的実施と財源の確保)
- ・地域福祉計画の充実、各種計画の総合化・包括化  
等

“丸ごと”

サービス・専門人材の丸ごと化

- ・公的福祉サービスの総合化・包括化(基準該当サービスの改善、共生型の報酬・基準の整備)
- ・専門人材のキャリアパスの複線化(医療・福祉資格に共通の基礎課程の創設、資格所持による履修期間の短縮、複数資格間の単位認定の拡大)  
等

- ・地域共生社会の理念の共有化
- ・国、自治体、社会福祉法人、住民の責務と行動

# 地域における住民主体の課題解決・包括的な相談支援体制のイメージ①

## 小 中 学 校 区

### 地域における住民主体の課題解決

- 住民に近い圏域で、
    - ・ 制度や分野にとらわれない地域課題の把握
    - ・ 住民団体等によるインフォーマル活動への支援、
    - ・ 公的な相談支援機関へのつなぎや、課題の共有を担うコーディネート機能
- など地域課題の解決に向けた体制

## 市 町 村

### 包括的・総合的な相談支援体制の確立

- 相談者本人のみならず、育児、介護、障害、貧困など相談者が属する世帯全体の複合化、複雑化したニーズを的確に捉え、分野別の相談支援体制と連動して対応する体制

# 重層的な支援体制の整備

## 新たな包括的な支援の機能等について

- ◆ 市町村がそれぞれの実情に応じて包括的な支援体制を整備するため、以下の支援を一体的に実施する事業を創設
  - ①断らない相談支援
  - ②参加支援（社会とのつながりや参加の支援）
  - ③地域づくりに向けた支援
- ◆ 本事業全体の理念は、アウトリーチを含む早期の支援、本人・世帯を包括的に受け止め支える支援、本人を中心とし、本人の力を引き出す支援、信頼関係を基盤とした継続的な支援、地域とのつながりや関係性づくりを行う支援である。

